

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

★前半の赤土バレイショの収穫最盛期 前半の小玉が響き減収

3月にかごしまブランド産地指定10周年を迎えた「長島地区赤土バレイショ」の春物の収穫が、4月下旬から5月上旬、ピークを迎えました。

今年は、前半収穫したバレイショのサイズが小玉で、後半は例年なみのサイズとなりました。収量は前半の小玉が響き、例年より減収となりました。



↑一玉ずつ、丁寧にカゴに入れて収穫

↓今回、設置された防犯灯



★宝くじの平成18年度コミュニティ助成事業 宝くじの収益金で防犯灯を設置

町では平成18年度コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）で、町内15の自治公民館、31カ所に防犯灯を設置しました。これは、夜間のジョギングやウォーキングを楽しむ住民らを守るためのものです。

町民を交通事故等から守る防犯灯整備の事業費は、宝くじの収益金で賄われています。

★荒天の獅子島招魂祭 獅子島招魂祭

獅子島の伝統行事、獅子島招魂祭が4月15日に開催されました。例年、七郎山山頂で行われているこの行事ですが、今年はいにくの雨模様となり、慰霊祭は同山山頂で、奉納行事は獅子島中学校体育館で実施されました。

明治維新以降、国に殉じられた方々を慰霊する神事には、遺族会や島民、各種団体長らが出席。関係者が慰霊のことばを述べた後、次々に玉串が捧げられました。

この後行われた奉納行事には、町民約300人が参加しました。招魂祭には欠かせないちびっ子相撲をはじめ、小・中学生による踊り、演歌歌手による芸能ショー、宮崎のひよっとこ踊りなどが披露され、終日、賑わいました。



↑体育館にマットが敷き詰められて行われたちびっ子相撲。たくさんの声援や拍手が送られた



←あにくの雨にみまわれ、テントの中で神事が行われた